

茂上。いつきやあたのみの俳句を詠めまし
たかき別便御送申上ます。きんしご待た
せた上に、まづいふとまづいらふとぞ、其じだ申
四章があまりませんが、とうしこれきり出来
ないのだかり御甚じ辨を願えます。
東高は朝朝然鳥が啼ゆいておます。ペテ
日の雨はすつたり春日雨である。或なたの方は
まだ雪が消えないうではないかと田をま
す。

三月十一日